



誰でも応募できます！
千代田区を中心とした
創造的なまちづくり活動

助成対象

3人以上のグループで、千代田区を中心とした市民レベルのまちづくり活動に対し助成を行っています。

ここでのまちづくり活動とは「現在、将来にわたって住みよい魅力的な都市環境づくりに貢献する活動」とします。

活動例

- ・地域に根ざした具体的なまちづくり活動
 - ・地域のまちづくりへの提案をまとめる活動
 - ・まちづくりに関するワークショップ、シンポジウム等の活動
 - ・まちづくりに関する調査研究
 - ・まちづくりグループのネットワークづくり活動
 - ・まちづくり情報を提供する活動
- その他、歴史・伝統・環境などの視点からの新鮮で多様な活動提案を期待しています。

事前相談・申請書受付期間

平成12年

10月2日(月)～
10月13日(金)

公開審査会

平成12年10月21日(土)

場所 神田さくら館7階
 研修室

助成金

5～50万円

総額300万円

「こんなことでもいいのかな」と
 思ったら気軽に相談下さい。

第3回 千代田まちづくり サポート



問い合わせ先：(財)千代田区街づくり推進公社 企画情報課

TEL 03-3262-0211 FAX 03-3262-0213

ホームページ <http://www2.odn.ne.jp/citystation>

Eメール makecity@pop17.odn.ne.jp

第3回 千代田まちづくりサポート(平成12年度)

申請受付が始まります！

今よりも生き生きとした都心に住んでみたい。今よりも魅力的なまちで働きたい。今よりも楽しい街並みを作りたい。そんな東京の中心市街地としての「まち」の再生に向けてがんばっているまちづくり活動や、これから始めようというまちづくり活動を応援します。

この事業で交付される助成金は、(財)千代田区街づくり推進公社の賛助会員(当公社の趣旨に賛同なさってください個人や企業)である180名(社)あまりの方々の会費によって支えられています。

応募資格

3人以上のグループで、千代田のまちづくりに熱意のある方々であれば、どなたでも応募できます。

応募制限

同一の企画内容で千代田区または国に関係する団体から助成を受けている活動は応募できません。
政治、宗教、営利を目的とする活動は、助成の対象外とします。

助成対象となる活動期間

助成は、平成12年11月1日から平成13年9月30日までの期間での活動が対象となります。

申請用紙の入手方法

「申請用紙」と事業の詳しい内容が記載されている「応募の手引き」は、公社のホームページから入手してください。
<http://www2.odn.ne.jp/citystation/suport.htm>
ホームページからの入手が困難な場合は、公社へ直接いらっしゃるか、郵送を希望する場合はご連絡ください。

事前相談・申請書受付期間

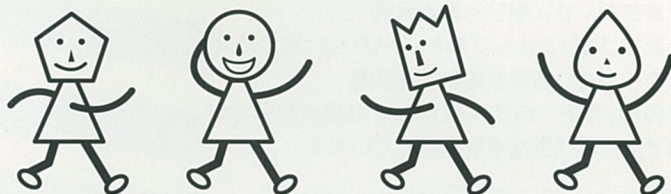
所定の申請用紙に必要事項を記入の上、平成12年10月2日(月)～10月13日(金)の期間に(財)千代田区街づくり推進公社まで直接ご持参ください。郵送、FAXによる申請はできません。
受付時間は午前9時より12時、午後1時から5時まで、土・日・祝祭日はお休みです。
事業についての問合せは、申請受付時間の前でも随時受け付けます。お気軽に問合わせください。

公開審査会

助成のための審査は応募者が参加して、企画内容をアピールしてもらう公開審査方式で行います。この審査会に参加しないと助成対象となりません。

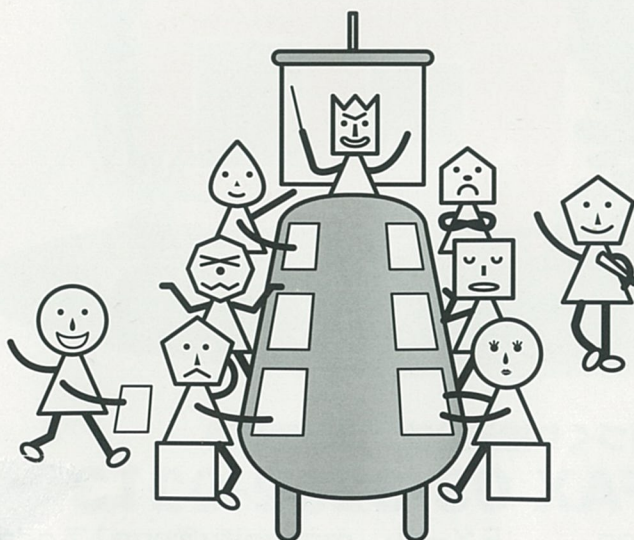
スケジュール

申請書配布	平成12年9月中旬
事前相談・申請書受付期間	平成12年10月2日(月)～10月13日(金)
公開審査会	平成12年10月21日(土)
助成金交付	平成12年11月下旬
中間発表	平成13年4月上旬
活動報告書提出	平成13年9月中旬
最終発表会	平成13年9月下旬



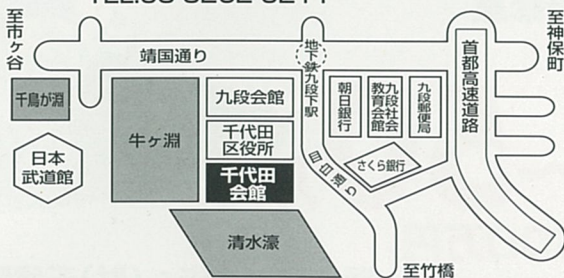
千代田まちづくりサポート審査会委員

会 長	卯月 盛夫	早稲田大学教授
副会長	北 沢 猛	東京大学助教授
委 員	伊 東 敏 雄	賛助会員
委 員	三 枝 敏 男	公社評議員
委 員	平岩千代子	電通総研・副主任研究員(NPO)
委 員	森 ま ゆ み	作家・地域誌編集人
委 員	石 井 峻	千代田区都市整備部長



千代田区街づくり推進公社案内図

東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館2階
TEL:03-3262-0211



地下鉄東西線・新宿線・半蔵門線・都バスとも九段下駅から徒歩3分
※地下鉄九段下駅4番出口